

食育だより



令和8年1月8日
大崎上島町立東野小学校

《1月食育目標》

〇感謝して食べよう

わくわくセレクト給食



12月の献立表を見た子供たちが「わくわくセレクト給食って何かな?」と話をしていました。本校で初めての取り組みで12月23日に行いました。事前にAランチ（魚のホイル焼き）とBランチ（肉のホイル焼き）のどちらかと、デザートを選びました。児童は、料理を選ぶ楽しさや、今の自分をもっと元気にするために何を食べたらよいかを考え選びました。



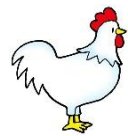
クレープがおいしかったです。



自分が選んだBランチが
おいしかったです。



デザートがあって
うれしいな。



セレクト給食は自分で選んだ
から楽しかったです。次もあつ
らしいなと思いました。



そっちの味はどう?

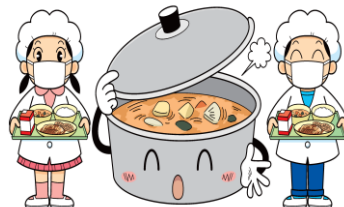


ぼくは、Aランチを選
びました。理由は、たん
ぱく質が多く低カロリー
だからです。





が っ っ げんごく がっこうきゅうしょくしゅうかん
 1月24日~30日は全国学校給食週間

この一週間は給食の長い歴史を振り返って、給食の意義や役割について理解を深めようと設けられました。学校給食のよさを見直し、安全安心でおいしい給食が食べられることに感謝の気持ちをもつ機会にしましょう。



がっこうきゅうしょく れきし
 【学校給食の歴史】

めいじ ねん 明治22年 (1889 年)	<p>がっこうきゅうしょく やまがたけん しょうがっこう べんとう も 学校給食は、山形県の小学校でお弁当を持ってくるのができな ことも ぼうさん ひる い子供たちのために、お坊さんが昼ごはんを だ はじ 出したのが始まりとされています。そのころ きゅうしょく さけ ぎかな つけ の給食は「おにぎりや鮭などの焼き魚と漬 もの 物」くらいでした。</p> 
しょうわ ねん 昭和16年ごろ (1941 年)	<p>せんそう はじ た もの ふそく きゅうしょく 戦争が始まり食べ物が不足してきたので、給食をすることができ なくなりました。せんそう お たはた あ た もの 戦争が終わっても田畑は荒れて、食べ物はなく、子 ども 供たちはいつもおなかをすかせていました。</p>
しょうわ ねん 昭和21年ごろ (1946 年)	<p>せんそう お こむぎこ だっしふんにゅう 戦争が終わり、アメリカやユニセフなどから小麦粉や脱脂粉乳、 かんづめ にほん おく がっこうきゅうしょく さいかい 缶詰などが日本へ送られ学校給食が再開され ました。とうじ きゅうしょく だっしふんにゅう ゆ 当時の給食は、脱脂粉乳を湯でと いたミルクでした。</p> 
しょうわ ねん 昭和51年ごろ (1976 年)	<p>べいはんきゅうしょく はじ ふ しょうわ ねん 米飯給食が始まり、メニューも増えました。昭和56年ごろから はい ぎゅうにゅう か ビンに入った牛乳がパックに変わりました。</p>
げんざい 現在	<p>きゅうしょく じだい どうじょう にほん 給食は時代とともにいろいろなメニューが登場しています。日本 しょくぶん か きょうどりようり しゅん しょくざい じ ばさんぶつ かつよう えいよう の食文化や郷土料理、旬の食材や地場産物の活用、また栄養バラン さいせつ しょくじ しゅうとく きょういくかつどう い ち スの大切さや食事マナーの習得など、教育活動として位置づけられ ています。</p> 